石桜同窓会報

石桜同窓会
盛岡市長田町
岩手高等学校内
info@sekiou-ob.com
TEL 019-624-4445
FAX 019-651-3454
印刷山口北州印刷㈱

平成30年度　石桜同窓会

総会・懇親会を開催

平成30年度の石桜同窓会総会は、8月18日（土）午後5時より、ホテルメトロポリタン本館で開催。会務報告や決算・予算、組織の見直しなどについて審議され、原案通り可決された。

総会　会長あいさつ

今年度の総会は、総務委員長赤澤征夫君（新9回生）の司会で進められた。武藤正吾副会長（新14回生）による開会のことばの後、村井紀之会長（新18回生）が次のように挨拶した。

「本日は、同窓会総会にお集まりいただき、ありがとうございます。また、日頃から同窓会活動にご理解、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

前年度まで同窓会活動が活発だったこともあり、今年は予算を緊縮する方向で考えています。また活動の効率性、機動性を高めるため、組織の見直しとそれに伴う会則の一部変更も議案にあげておりますので、どうぞよろしくお願いいたします」

次に、来賓として名誉顧問・村井伸吾校長、顧問・竹花國夫君（新8回生）、菊地治雄前校長（新10回）、小枝指博前同窓会会長（新9回生）を紹介。村井名誉顧問が代表で挨拶した。

「同窓会のみなさまにはさまざまなご支援ご指導をいただき、この場を借りて感謝を申し上げます。おかげさまで生徒たちは文武両面にわたり活躍しております」と、山岳部やソフトテニス部、囲碁将棋部などの全国大会での活躍を紹介。また政府が進める教育改革が「人間性を育む教育」を重視していることに触れ、「当校ではもともと、人間形成を建学の精神に掲げている。その精神をこれからも守り継ぎながら、よりすばらしい学校にしていきたい」と語った。

総会

議長は、事務局の一任により越戸輝雄君（新18回生）を選出

（一）平成29年度事業実施状況報告について
（二）平成29年度一般会計・特別会計・クラブ強化育成基金に係る決算報告並びに監査報告について
（三）平成30年度事業計画（案）について
（四）平成30年度一般会計・特別会計・クラブ強化育成基金に係る予算（案）について
（五）組織（各委員会）の見直し（案）について
（六）会則の一部改正（案）について

の順で進行。財政状況を鑑み予算項目を精査して予算を緊縮すること、また同窓会活動の効率化を目指した組織の見直しなどを提案。それぞれ拍手で承認された。

さらに報告事項として、（一）ホームページの形式変更と現状報告
（二）賛助会費の協賛促進の協力要請について

の報告があり、100周年に向け「ぜひ賛助会費の協賛への協力を」と呼びかけた。

その後、フェロー賞の表彰に移り、新11回生同期会が団体賞を受賞。代表で小原幸司君が登壇し、村井会長から賞状が授与された。

フェロー賞

懇親会は、8のつく回生が担当

今年の懇親会は、8のつく回生が運営。波柴祐司君、大谷陽介君（ともに新48回生）が司会を担当した。

平井衛君（新8回生）による開会の言葉に続き、来賓として岩手奨学会の三田義之理事長、岩手県医師会会長小原紀彰君（新13回生）を紹介。登壇した三田理事長は「岩手高校の歴史は、みなさまの生き様の積み重ねでもあります。OBのみなさまに、石桜精神を伝承していただくことが最大の存在価値。次の100周年に向け、これからも見守っていただきたい」と挨拶。会場から大きな拍手が沸き起こった。

その後、後藤康文君（新8回生）の音頭による乾杯が行われ、しばし歓談。同窓生との久しぶりの再会を喜び、お互いの近況や昔話に花を咲かせた。

宴会の半ばには、アトラクションその1として「同窓会の縦の繋がりづくり」を目的に企画した「回生別出席人数コンテスト」を開催。総勢129名の出席者のうち「8のつく回生」が42名とダントツの1位に輝き、村井会長からトロフィーが授与された（2位は「2」の付く回生20名、3位は「9」の付く回生17名）。

乾杯

続くアトラクションその2では「お楽しみ抽選会」を開催。ワインとぶどうのセット、ホテルの食事券など協賛企業の豪華商品が次々当たり、会場は多いに盛り上がった。

アトラクション

楽しい時間もいよいよ終盤。志和謙一君、押切拓朗君（ともに新28回生）のリードによる校歌斉唱、熊谷晃君（新28回生）の音頭による中締めが行われ、最後は米谷春夫君（新18回生）が閉会の挨拶。平成最後となる石桜同窓会総会・懇親会は盛会のうちに幕を閉じた。

母校恩師故足澤至先生の遺品（つり竿（盛岡竿））等を遺族が同窓生にもらってほしいとの希望で会場に陳列し、希望者に配布した

同窓生の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より同窓会活動に際しましては、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の総会で会長をお仰せつかりましてから早1年余りが過ぎました。この間、母校の卒業式・入学式に列席し、さらに東京・仙台をはじめ各市町村の石桜同窓会・職域・同期会・クラブOB会等へ出席させていただきました。多数の同窓生から母校や石桜同窓会に対する熱い思いや様々な考え方を拝聴する貴重な機会をいただき、感謝申し上げます。いずれの同窓生も母校愛に燃えており、母校の発展を望んでいることが強く伝わってまいりました。一方、総会などへの若い同窓生の参加が年々少なくなってきており、各支部ともいかに若い世代の人たちの参加を促すか頭を悩ませている現状があります。そこで、今まで卒業生に対する同窓会への入会式がなかったこともあり、学校長のご理解のもと昨年より卒業式前の登校日に同窓会入会式を学校と共催で組み込んでいただきました。これで卒業生が少しでも早い時期に同窓会活動に目を向けるきっかけになってくれればと思っております。

会長挨拶

石桜同窓会会長　村井紀之

同窓会の運営は入会金、終身会費、寄付金収入によりますが、そのうち平成16年創設の賛助会費収入がここ数年大幅に落ち込んできております。また、母校創立90周年を記念する事業による支出も重なったことで財政の悪化がすすみ、同窓会の今後の活動に支障をきたす恐れが出てきました。そこで今回、事業と予算の全体的な見直しを図りました。学校に対する石桜会補助金を学校の了承のもと10年前の水準まで減額し、その他の支出も適正なものか洗い直すことで、本年度は緊縮予算を組み、会計の適正化を図ることとしました。また、会計様式のフォームを変更して収支をより分かり易くしました。また、同窓会組織も煩雑化してきていたため、簡素化するために各委員会を常任委員会へまとめました。それに伴い会則の一部変更を今回の総会に上程致しましたが、満場一致で決定をいただきましたことを感謝申し上げます。同窓会員の皆様には、今後も賛助会費の協力をはじめとして、お力添えをお願いすることがあるかと思います。その節にはどうかよろしくお願いします。

また総会後には、高校1年の橋本力君が全国高校将棋竜王戦で全国優勝したという大変うれしいニュースが飛び込んできました。石桜同窓会としては、このように在校生が力を充分に発揮できるよう、これからも全面的に応援していきたいと思います。

終わりに岩手中学・高等学校・石桜同窓会の発展を祈念しまして挨拶と致します。

石桜同窓会入会式を開催

新たに143名が仲間に

学校当局のご理解を得て、本年より新卒業生を対象に入会式を開催することになりました。

記念すべき第1回は学校と同窓会の共催で、平成30年2月27日（火）に母校体育館で挙行されました。本年の新入会者は143名で新70回生になります。

出席者は学校側より村井校長先生、担任の先生等関係者と卒業生143名、同窓会より村井会長、武藤副会長、佐藤副会長、赤澤総務委員長が出席しました。

会は、司会を開会のあいさつも兼ねて中山同窓会事務局長が務めました。学校長あいさつ、出席者紹介、同窓会より村井会長があいさつし、同窓会の概要説明を赤澤総務委員長がしました。

記念品は同窓会名簿と同窓会会報42号を贈呈、新70回生学年理事の紹介があり、続いて新入会代表挨拶として内川瑠玖君より、

「第70回生を代表して、一言ごあいさつを申し上げます。今回は私たちのために同窓会入会式をしていただき、ありがとうございます。卒業後は岩手高校同窓生の一員として先輩方の築いてきた伝統を受け継ぎ、しっかりと後輩へ引き継いでいけるように、また第70回同窓生のつながりを大切にしていきたいと思います。

そして、岩手高校で学んだ石桜精神を忘れず、岩手高校卒業生としての誇りをもってこれからの人生をたくましく切り開いていきます。本日は本当にありがとうございました。」

と力強く決意表明があり、中山司会者より閉会のあいさつがあり終了しました。

同窓会入会式

決意表明　内川君

支部だより①

■東京石桜同窓会のつどい

平成30年度東京石桜同窓会のつどい（第36回）が10月6日、同窓生・来賓合わせて50数人の出席のもと、東京・上野の精養軒で盛大に開かれた。今回も東京のつどいでは恒例となっている前半、後半に分けた二部構成。第1部では彫刻家で岩手大学教授、さらには岩手県立美術館館長も務める新24回生の藁谷収氏が講演し、岩手県の美術史の解説に続き、岩中・岩高でも教鞭を執った画家でもある小笠原哲二先生の作品の魅力や思い出などについて1時間近くにわたって語った。小笠原先生は盛岡の風景を描き続けたことで知られ、その豊かな色彩感は今なお高く評価されている。藁谷氏は写生した絵画を教室で手直ししていると、実際の風景を見ずに描くことを厳しく咎められたなど、指導者として厳しい一面があったことも明かした。また、岩高の旧校舎をはじめとした先生が描いた盛岡の風景画が会場に映しだされると、「おーっ、あそこだ」などと当時の盛岡を懐かしむ声が沸き起こった。

第2部は上野英夫副会長（新20回生）の開式の辞に続き、総会が行われ、予算と事業報告が満場一致で承認された。総会終了後の懇親会では冒頭、この一年間に逝去した同窓生に黙祷を捧げた。この後、前関邦明会長（新23回生）が挨拶し、出席者への感謝の意を示した。続いて来賓として出席いただいた岩手奨学会の三田義之理事長が挨拶に立ち、数年後に迫る創立100周年事業も念頭に、「学校経営で同窓会の果たす役割は大きく、今後もOB同士のつながりを大事にし、引き続き活動を盛り上げていただきたい」と述べた。

また、村井伸吾校長は学校の現状について、運動部、文化部ともに在校生が全国大会で優れた成績を上げ、とくに将棋部は県下で圧倒的な強さを発揮していると説明。さらに、石桜同窓会の村井紀之会長（新18回生）は、やはり創立100周年に触れ、同窓会としても可

石桜同窓会 賛助会費

平成29年6月1日～平成30年5月31日

14年目もありがとうございました。
～今回は1,657,000円となりました～

(個人名)	(金額)	(回生)
小野　一男	10,000	旧3
佐々木　徳一	2,000	旧8
相原　正毅	2,000	旧9
小島　左京	2,000	旧13
佐藤　浩	2,000	旧14
濱田　彪	10,000	旧15
中村　一雄	20,000	旧15
村井　和夫	2,000	旧15
猪狩　康三	2,000	旧16
鷹觜　達衛	5,000	旧16
池野　了介	2,000	旧16
佐藤　和照	4,000	旧16
中村　登	2,000	旧16
佐藤　和照	5,000	旧16
菱川　貞三郎	2,000	旧17後
赤坂　等	2,000	旧17後
佐々木　秀勝	4,000	旧17後
佐々木　昭徳	6,000	旧18
青山　弘	2,000	新1
小原　啓三郎	2,000	1
佐々木　哲孝	2,000	1
本間　典	2,000	1
佐藤　克巳	2,000	2
中村　忠	2,000	2
渡辺　勇次郎	2,000	2
井藤　博	10,000	2
佐々木　基資	10,000	2
石村　圭	2,000	2
池野　和夫	2,000	2
佐藤　克巳	2,000	2
小田島　昭夫	4,000	3
瀬田　郁夫	2,000	3
吉田　光政	2,000	3
木村　榮作	2,000	3
高村　哲郎	2,000	3
荒浜　順一	2,000	4
照井　武彦	2,000	4
立花　茂理栄	2,000	4
小野寺　哲	10,000	4
上田　勝彦	2,000	4
泉沢　利之	2,000	5
音辻　亨	2,000	5
渡邊　真由美	2,000	5
佐々木　美隆	4,000	5
工藤　義夫	2,000	5
西島　康之	2,000	5
高田　裕功	10,000	5
佐藤　正樹	2,000	6
浦田　隆誠	2,000	6
田鎖　康彦	2,000	6
城守　英隆	2,000	6
上斗米　隆夫	2,000	6
宇夫方　康夫	2,000	6
坂下　陽市	2,000	6
及川　省治	2,000	6
藤栗　雄平	2,000	6
坂本　保之助	4,000	7
山本　義邦	10,000	7
山本　充夫	10,000	7
伊藤　一也	10,000	7
駒井　蓉一	2,000	7
谷藤　幸吉	2,000	7
古川　知義	2,000	7
川村　滋	2,000	7
藤村　隆	2,000	7
晴山　正一	2,000	7
菅森　一	2,000	7
土村　幸雄	2,000	7
伊藤　金次	2,000	7
滝本　健巌	2,000	7
宮永　守	4,000	7
吉田　弘健一郎	4,000	7
立花　宏章	2,000	7
竹花　國夫	10,000	8
大川　繁	4,000	8
根杉　川悦	2,000	8
平村　司	20,000	8
吉田　衛	2,000	8
鎌田　健一郎	4,000	8

鎌田　耕一郎	2,000	8
根澤　守	2,000	8
兼平　甚三郎	2,000	8
高木　智徳	2,000	8
竹花　國夫	10,000	8
磯崎　公一	2,000	9
小林　泰宏	20,000	9
佐々木　英雄	10,000	9
赤澤　征夫	2,000	9
宇土澤　廣司	4,000	9
石井　隆	4,000	10
杉村　衛	2,000	10
菊地　治雄	10,000	10
中村　光紀	10,000	10
菊池　敬志	4,000	10
重茂　佳伸	2,000	10
松岡　直彦	2,000	10
吉田　充孝	2,000	10
北田　芳男	2,000	11
小野寺　峯雄	2,000	11
柴田　義春	20,000	11
佐々木　甚一	6,000	11
小原　幸司	2,000	11
吉田　正範	10,000	12
猿舘　宣明	2,000	12
鎌田　静稔	2,000	12
長澤　佳彦	4,000	12
菅原　紀繁	2,000	12
吉田　徳三	2,000	12
細川　正	4,000	12
千田　和弘	2,000	12
木村　勝一	4,000	13
佐藤　勝彦	2,000	13
長谷川　哲吾	2,000	13
菊地　輝之	2,000	13
小苅米　淳一	6,000	13
横沢　大造	10,000	13
遠藤　健悦	2,000	13
小原　紀彰	20,000	13
谷村　力	2,000	13
吉田　明夫	4,000	13
阿部　好之	2,000	14
森田　眞司	2,000	14
関　和幸	2,000	14
武藤　正吾	10,000	14
小林　隆	2,000	14
花舘　和衛	15,000	14
瀬川　深志	2,000	14
佐藤　弘吉	10,000	14
細川　市男	5,000	15
細谷地　祐助	4,000	15
浦田　秀夫	4,000	15
似内　裕	6,000	15
藤倉　吾	2,000	15
栃内　健彦	10,000	15
上野　秀	2,000	16
上野　宏	2,000	16
上山　眞	2,000	16
内本　一幸	10,000	16
山舘　光政	20,000	16
山本　紀茂	2,000	16
玉山　幸男	10,000	16
見世　久也	2,000	16
細矢　邦幸	2,000	17
戸塚　保男	2,000	17
昆　幸彦	2,000	17
藤枝　順一	2,000	17
久慈　喜彦	6,000	17
小野　義郎	2,000	17
櫻井　一男	2,000	17

新渡戸　友次	2,000	17
中澤　正博	2,000	17
泉田　栄一	2,000	17
後藤　尚一	40,000	17
照井　駿一	4,000	17
小笠原　常之	10,000	17
柴田　厚郎	10,000	17
二上　憲育	2,000	17
鱒沢　克美	2,000	17
伊藤　勢至	10,000	17
山田　康平	2,000	17
小笠原　秀孝	2,000	17
佐藤　孝	2,000	17
平野　均	2,000	17
吉田　勝次	2,000	18
米内　正	10,000	18
井上　利一	2,000	18
谷藤　芳栄	2,000	18
兼平　俊朗	2,000	18
阿部　旨宏	2,000	18
齋藤　俊彦	2,000	18
小笠原　幸三郎	2,000	18
米谷　春夫	10,000	18
村井　紀之	20,000	18
宮　博	4,000	18
竹原　純悦	2,000	18
佐藤　啓二郎	2,000	18
照井　武彦	2,000	18
難波　保夫	2,000	19
藤岡　知昭	6,000	19
髙橋　勉	2,000	19
藤澤　牧夫	2,000	19
舘野　正治	2,000	19
鷲塚　正義	2,000	20
小田島　祥司	2,000	20
長谷川　良久	4,000	20
泉澤　則夫	4,000	20
飯田　長平	2,000	20
花井　裕一	2,000	20
千葉　満夫	2,000	20
吉江　修造	2,000	20
池田　健	10,000	20
遠藤　勝己	10,000	20
佐藤　義和	2,000	20
佐藤　省次	2,000	20
熊谷　鉄郎	4,000	20
松浦　雅嗣	10,000	20
遠藤　哲雄	2,000	21
小泉　邦義	10,000	21
髙松　三郎	10,000	21
宮澤　俊次	6,000	21
武田　真和	10,000	21
明戸　均	10,000	21
白石　隆	4,000	21
吉田　行夫	5,000	21
中村　重夫	2,000	22
佐藤　秀利	2,000	22
小田中　富士雄	2,000	22
桑原　伸行	2,000	22
髙橋　明典	2,000	22
菊地　弘之	2,000	22
佐々木　哲也	10,000	23
三田地　成幸	2,000	23
村上　修	10,000	23
古賀　和俊	10,000	23
吉田　和美	2,000	24
上村　章夫	2,000	24
川井　公二	2,000	24
桜井　保典	2,000	24

川村　市宜	10,000	24
藤原　隆麿	2,000	24
平野　嘉男	6,000	25
吉田　祐一	2,000	25
千葉　昭彦	2,000	25
向井田　隆生	2,000	25
平野　嘉男	4,000	25
藤村　茂信	10,000	25
高橋　範長	2,000	25
三浦　由太	2,000	26
佐々木　淑英	2,000	26
上田　公一	2,000	26
沼田　陽一	2,000	26
金谷　純一	2,000	27
立花　春男	2,000	27
足澤　匡	2,000	27
瀧本　春彦	2,000	28
菱谷　和彦	2,000	28
名久井　淳	2,000	29
藤澤　透	2,000	30
谷藤　雅俊	10,000	30
吉田　昌之	2,000	30
鈴木　裕一	6,000	31
菅原　一也	2,000	31
木村　玄	2,000	33
竹田　浩人	10,000	33
鳥居　智	4,000	34
下田　人史	2,000	35
堀口　豊	6,000	35
松森　壮文	2,000	35
片山　一雄	2,000	35
岩渕　俊明	2,000	35
竹花　國信	5,000	36
渡辺　昌文	2,000	36
竹花　國信	5,000	36
佐々木　聡	10,000	37
金子　眞也	20,000	37
石井　渉	2,000	37
杉沢　典弘	4,000	37
新沼　裕一	10,000	37
小笠原　千永	2,000	37
小林　純	2,000	39
西郷　史郎	4,000	40
一井　優	2,000	40
菅原　和明	2,000	40
竹花　純司	5,000	41
東本　茂樹	2,000	41
浅沼　滋雄	4,000	41
菊地　大	10,000	41
竹花　純	5,000	41
松浦　真司	2,000	42
柴田　克則	2,000	42
千葉　基	2,000	43
村上　振一朗	4,000	43
武田　隆継	20,000	43
田中　研一	2,000	43
齋藤　恵亮	2,000	43
儀俄　雅生	2,000	43
関根　元	2,000	43
白戸　一隆	10,000	44
前野　純一	4,000	45
駒木　哲	2,000	46
村田　真介	2,000	46
小林　仁郎	4,000	46
髙橋　大希	4,000	47
吉田　誠	4,000	49
宮崎　力	10,000	49
永田　睦	2,000	49
渡辺　元気	10,000	49

藤枝　直	2,000	50
大橋　潤一	2,000	50
日下部　慶	2,000	50
匿名	2,000	52
本多　真之	2,000	52
匿名	2,000	52
山本　藤幸	2,000	53
齋藤　憲	2,000	53
中村　彰宏	2,000	54
熊谷　一城	2,000	55
千葉　将隆	2,000	55
宮澤　遼平	2,000	56
田口　智康	2,000	58
吉田　大祐	2,000	59
相澤　賢宏	2,000	59
米澤　聖	2,000	59
根田　優	2,000	61
佐藤　裕	2,000	61
相澤　宏	2,000	61
成井　昭悟	2,000	61
根田　優	2,000	61
三浦　伊織	2,000	62
野中　凌	2,000	62
相澤　宏行	2,000	63
佐々木　駿	2,000	63
山本　貴大	2,000	63
藤田　吉裕	2,000	63
永塚　圭	10,000	63
佐藤　徳之進	2,000	64
星　光峻	2,000	64
佐々木　駿介	2,000	64
澤井　瑠架	2,000	65
田口　智之	2,000	65
武田　幸直	2,000	65
中村　友士	2,000	66
太田代　希唯	2,000	66
長澤　央樹	2,000	67
田中　尚太	2,000	67
中村　博也	2,000	68
佐藤　陽十	2,000	68
馬渕　嵩也	2,000	68
山野目　雅仁	2,000	68
金子　燿大	2,000	69
石澤　和幸	2,000	69
藤田　隆幸	2,000	69
吉清水　秀譲	2,000	69
佐々木　裕太郎	2,000	69
上野　雄一	10,000	中学3
山屋　彰男	6,000	中学3
浦部　光生	2,000	中学4
大森　敬一郎	2,000	中学4
達増　崔夫	2,000	中学4
斎藤　昭彦	4,000	中学5
和田　博泰	2,000	中学6
村上　和正	2,000	

(団体名)	(金額)
日大石櫻会	20,000
日大石櫻会	20,000
新11回生同期会	200,000
小計	1,657,000
手数料	38,480
合計	1,618,520

(2017/6/1～2018/5/31)

賛助会費フェロー賞

・個人

藤根　俊一（新29回）
加藤　惠（新4回）
八重樫　金十郎（旧11回）
中村　一雄（旧15回）
滝川　忠夫（旧13回）
村上　照五郎（新2回）
下河原　善嗣郎（新5回）
足澤　至（旧15回）
櫻井　勇（中学2回）
大森　敬一郎（中学4回）
竹花　國夫（新8回）
東野　久松（新7回）
佐藤　忠男（新12回）
金子　眞也（新37回）
小林　泰宏（新9回）
小枝指　博（新9回）
高宮　昭平（旧18回）
金子　眞也（新37回）
菅野　恒治（新10回）
高橋　浩二（新20回）
金子　眞也（新37回）
川村　武雄（旧9回）
中村　一雄（旧15回）
佐々木　利實（新10回）
大宮　弘之（新12回）
後藤　康文（新8回）
彭振　貴（旧13回）
髙橋　龍次（新23回）
藤田　雄平（新6回）
山口　眞吉（旧11回）
石井　隆（新10回）
村井　紀之（新18回）
西在家　寛（旧18回）
中村　一雄（旧15回）

・団体

第5期会
日大石櫻会
石桜35会
新11回生同期会

支部だより②

能な限り協力し、盛大に祝いたいとの考えを示した。

来賓挨拶に続き、新9回生の佐々木英雄氏の発声で乾杯し、会場の各テーブルでは在学時の思い出などを話し込む光景が展開された。今回のつどいには、本校からラグビー部の顧問でもある新47回生の田中館光先生に出席いただき、それに合わせて在京のラグビー部OB7人が会場に駆けつけた。田中館先生は挨拶の中で、映画「終わった人」に部員が出演した経緯や裏話を披露し、併せて強豪復活に向け強いチームづくりに取り組む決意を示した。

出席者の中からは、映画録音技師として最近は中国の大学でも学生への指導にあたっている新14回生の瀬川徹夫氏、足立区議として活躍している新52回生の長澤興祐氏が近況を報告。会場が熱気に包まれるなか、今回はラグビーW杯の試合が岩手県釜石市でも開かれることもあり、田中館先生とラグビー部OBが登壇し、ラグビー応援歌を出席者全員で力強く熱唱した。最後は恒例の校歌斉唱。今回も元応援団員でラグビー部OBでもある新20回生の小原政憲氏のリードで懐かしの旋律を高らかに歌い上げた。次いで新22回生の藤原文夫副会長の閉式の辞、新12回生の佐藤忠男氏の万歳三唱で、東京での平成最後の同窓会は幕を閉じた。今回も出席したいけど仕事や別の行事への参加で断念したという連絡が多数寄せられ、同窓生に根付く母校への変わらぬ思いを感じ取ることができた。

（文責・新24回生、武田範夫）

■仙台石桜同窓会総会

第22回仙台石桜同窓会総会は去る9月1日（土）午後5時より、仙台市宮城野区榴岡「仙台ガーデンパレス」において開催された。

今回は村井伸吾校長、村井紀之同窓会長にご出席頂いた。

開会の冒頭、横田英司会長より会員4氏のご逝去の報せがあり、全員でご冥福を祈り黙祷。来賓の村井校長の祝辞と母校近況報告の中で、野球部をはじめとする各部の活躍ぶりに大いに感心する。議事に移り事務局より昨年の総会で決定された会則改訂の説明と新役員の追加提案があり、阿部旨宏（新18回）、川村公文（21回）両氏の理事就任が決まり、次に会計報告があり、岡本哲夫監事による監査報告を受けこれも承認された。以上の総会次第が滞りなく進み、出席者全員の記念写真を撮り終えて懇親会の席へと移る。

村井会長の祝辞と乾杯の発声により盛宴に入る。し

ばし交歓交流の話題の一つに、来る10月21日（日）に開かれる「第9回土井晩翠先生が作詞した校歌を一緒に歌いましょうの会」が挙り、すでに今回も参加が決定しているので、盛岡勢の支援の下、石桜の意気を大いに示すため、多くの同窓諸兄の出場をお願いした。

宴たけなわとなるなか、里見一栄氏（新13回）によるハーモニカのリードで恒例の校歌を合唱。中締め宣言と共に、来年の再会を約し7時過ぎお開きとなった。

■第9回「土井晩翠先生が作詞した校歌をいっしょに歌いましょうの会」に参加

石桜同窓会事業の同会参加は平成30年10月21日（日）に土井晩翠先生の母校である仙台・立町小学校で開催されました。会は隔年で開催されており今回は9回目で、同窓会より盛岡からは村井石桜同窓会会長他7名が、2台の自家用車に分乗し駆けつけ、仙台よりは横田仙台石桜同窓会会長他6名、合計15名が仙台に結集し、控室で自己紹介の交換をし、しばし交流し親睦を深めました。昼食後「土井晩翠校歌資料室」、胸像での記念写真撮影などし11時30分よりリハーサルをし、舞台に登壇順位、立ち位置、音合わせ等入念に準備をしました。

開会式は西澤啓文実行委員長の開会の挨拶、来賓の紹介後立町小学校堤祐子校長の指揮で参加者全員で土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲の「荒城の月」を合唱しました。大阪府立北野高等学校六稜同窓会他CD参加校の発表があり、仙台・立町小学校校歌発表で始まり、8番目にいよいよ石桜同窓会の番です。

横田仙台石桜同窓会会長から学校と校歌の紹介をし、岩手に岩手中学校、岩手高等学校ありと土井晩翠作詞、山田耕作作曲の校歌を、武藤副会長の指揮のもと声高らかに力強く合唱しました。

閉会の挨拶は今年は参加団体代表として北海校校友会金井重雄会長が担当し、終了しました。

終了後駐車場近くで盛岡よりの挨拶を村井会長、仙台は横田会長より「本日はご苦労様でした。次回もまたお会いしましょう。皆さんお元気で」と夫々挨拶があり、盛岡勢は仙台参加者の御見送りを頂き帰路につき、無事帰盛しました。

※今回の発表参加校11校、CD参加校5校。石桜同窓会は3回目からの参加で通算7回目。土井晩翠先生が作詞した校歌は全国で295校で岩手県では【現在使われている学校】宮古小学校、盛岡工業高等学校、黒沢尻南高等学校、花泉高等学校、久慈農林高等学校そして岩手高等学校の6校。【現在校歌として使われていない学校】岩手医学専門学校（旧制）、岩手女子師範学校（旧制）、宮古中学校（旧制）、宮古高等女学校（旧制）の4校があります。

■日大石桜会総会開催

平成29年11月25日桜山神社前「花の屋」で、平成29年度日大石桜会総会が13名参加で開催されました。

庄司裕（新22回生）の司会で始まり最初に物故者に対し黙祷し、高橋保夫会長（新15回生）に挨拶をいただき、ご来賓の石桜同窓会会長村井紀之様、衆議院議員高橋ひな子様、石桜同窓会前会長小枝指博様よりご祝辞をいただきました。

総会では会務・会計と日大校友会県支部総会の報告が庄司裕よりあり、賛助金の継続についてを幹事長照井駿一（新17回生）より議題提起があり、満場一致で採択されました。総会のあと懇親会に入り乾杯の音頭を前会長田鎖康誠（新6回生）に取っていただき、参加者全員の近況報告で夜遅くまで盛り上がりました。

（事務局長　庄司裕報告）

■平成29年度雫石石櫻会総会を開催

平成29年度雫石石櫻会総会を、12月8日（金）に13名出席で雫石公民館で開催しました。

司会と開会のことばは副会長兼事務局長の藤村正彦（新16回生）が務め、会長の佐々木利之（新10回生）の挨拶と続き、来賓祝辞は村井紀之石桜同窓会会長より頂戴しました。

総会では事業報告・決算報告があり、事業計画・予算案は満場一致で了承されました。また本年は役員改選の年で、佐々木利之会長、藤村正彦副会長他役員全員が再選されました。

懇親会は菊地治雄前校長の乾杯の音頭で始まり橋場線（現田沢湖線）での汽車通学、部活の話などで大いに盛り上がりました。中締めと閉会のあいさつは高橋孝司（新7回生）が務め、来年の再会を期してお開きとなりました。

■宮古地区の石桜同窓会が開催されました

平成29年10月20日に、昨年の台風10号の影響で変則開催となった今年3月24日に引き続き、今年二回目となる宮古地区同窓会が開催されました。

今回の開催は、衆議院議員総選挙の二日前という何かとあわただしい時期で、また近づく台風21号の影響であいにくの雨でしたが、いつもの同窓の堀田尚志氏（新14回　昭和37年卒）の経営する「レストランほりた」に村井紀之同窓会長と武藤正吾副会長のご臨席のもと、23名の同窓生が集いました。

物故者への黙とうに続いて、実行委員長の後藤康文氏（新8回　昭和31年卒）は挨拶で「岩手中、高校の同窓生がこのように定期的に集まることは大変良いことであり嬉しいことです。今日は私の弟も出席していますが、兄弟、甥も全員岩手高校です」と紹介。後藤さんご一家の岩手中・高校に対する一方ならぬ愛情を感じました。

後藤氏と同期の齋藤榮三氏の乾杯の音頭のあと、村井同窓会長から「市内のある私立高校が中学校を併設するという情報がありますが、後発の学校に負けないよう母校を盛り立てたい」と力強いご挨拶を頂きました。

司会進行は、当会の「専属司会者」となった岩手県北自動車の八重樫真氏（新33回　昭54年卒）が努めました。

会は、当初、お一人ずつから近況コメントをいただく予定でしたが、BGMで校歌、応援歌、ラグビー応援歌が流れるなか、テーブルごとや同級生、部活動、先輩、後輩同志の会話が大いに盛り上がり、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。

中締めは、榊正志氏（新15回　昭和38年卒）の〝母校と同窓会万歳三唱〟で締めていただき、続いて同氏による音頭で校歌を声高らかに斉唱しました。

そのあと、会の余韻を楽しみながら雨の中を二次会場に向かいました。

なお、この会の模様を同窓会HPでご覧の宮古市にお住まい、またはお勤めの同窓の方で、開催通知が届いていない方は、是非、左記までご連絡ください。

お願いいたします。

連絡先
〒027-0096
宮古市崎鍬ケ崎9-39-62
佐藤省次（さとうしょうじ）
新20回　昭和43年卒

■平成30年度歯科医師石櫻会総会報告

平成30年6月9日（土）ホテル・メトロポリタン盛岡本館において平成30年度歯科医師石櫻会総会・講演会が26名の会員出席のもと開催された。総会は、小豆嶋正典副会長の開会の辞、小山田榮二会長挨拶の後、大久保卓也幹事の司会で伊保内利一会員が議長を務め、中野廣一幹事長より平成29年度会務報告、波紫修一幹事より会員名簿関係報告、中野廣一幹事長より会計報告、村上修監事より会務・会計内容が適切である旨の監査報告があった。平成30年度事業計画等、会員名簿等について審議され原案通り可決承認された。

総会の後に座長を上原豊幹事が務め、青木修治先生の講演「県内の強豪高校相撲部への歯科的サポートについて」、つづいて岩手医科大学歯学部口腔外科学分野教授、山田浩之先生の講演「デジタル技術を用いた口腔外科手術」を拝聴した。

その後、熊谷哲也・西郷史郎・高橋賢司幹事の司会のもと、小豆嶋正典教授退職慰労会を併催した会員懇親会に入り、小山田榮二会長挨拶、村井伸吾校長、村井紀之同窓会長より来賓挨拶をいただき、小山田榮二会長から小豆嶋正典先生への花束贈呈、小豆嶋先生からの謝辞、横澤昭平顧問の乾杯で祝賀会に入った。神奈川から馳せ参じてくれた、笠原一臣会員の挨拶を皮切りに、参加会員全員の近況報告が楽しく行われ、田中崇一幹事の音頭で岩手高校校歌を斉唱した。最後に亀田幸宏幹事の中締めで祝賀会を閉めた。

その後、岡田伸男幹事の計らいでディエスオーチョにて2次会が行われ、深夜まで歓談し、石桜同窓ならではの絆を深めるひと時を過ごした。

（文責　中野廣一）

■盛岡JC石桜会懇親会を開催

平成30年8月18日、石桜同窓会総会終了後に居酒屋「うま舎」で、盛岡JC石桜会懇親会を開催しました。

参加者は11名と少し少なかったですが、学生時代の部活のつらい練習等の話題、「あいつ今なにしてる!!」の情報交換、特に恩師はお元気でしょうかの話題等、近況報告で大いに盛り上がりました。

同期会

■九桜会（新9回生同期会）役員会開催

九桜会役員会を9月6日（木）に、市内上海クラブで開催しました。主なる協議事項は、2019年開催予定の九桜会同期会日程です。

今まで九桜会は毎年開催し、遠くは大阪、横浜、東京周辺在住の同期生も喜んで出席して頂いていました。ここ数年は隔年開催になり、少し寂しくなって来ていますが、来年6月に盛大に開催することに決定しました。

正確な日程、場所等は年が明けてから決定することにし、出来るだけ大勢の参加を役員全員で手分けして、参加運動をすることに申し合わせしました。

同じ学び舎で若き青春を共にした学友と年一回再会し、酒を酌み交わし学生時代の想い出話で盛り上がる時を共有することは、素晴らしいことと思います。

卒業アルバム編集後記に〝此々に集いし130の若人、喜びあり、悲しみあり、人それぞれの生き方があろうが、社会の一線にたつときも、あるいは人生の中半終え皺よる顔に老眼鏡の光る時も、どうかこの冊子をひもとくことを忘れないで下さい。時々でよいから…

「ああ、おれにもこんな時代ががあったのか」と忘却の彼方を手探りで求め、旧き友の面影、盛岡の北に存した母校を思い出してください。〟（中略）

この思いを元に、役員一同頑張って来ました。80歳を超えて「もうそろそろ同期会も店閉まいしたら」の一部の声も有りますが、役員が元気なうちは頑張れとの多数の意見もあります。盛大に開催しますので、是非参加を宜しくお願いします。

TEL 090-1063-7073
メール shosat@viola.ocn.ne.jp　（文責　佐藤省次）

懐石料理とわんこそばの店
初（はつこま）駒
盛岡市八幡町10-21　電　話　019-651-7184
（盛岡八幡宮前）

特定建設業
株式会社 下河原組
代表取締役会長 下河原善嗣郎（新5回生）
代表取締役社長 下河原　大希（新36回生）
常務取締役 下河原　宏記（新39回生）
〒020-0403
岩手県盛岡市乙部4地割6番地1
TEL 696-2255
FAX 696-2360

人づくり、街づくり、夢づくり
Links リンクス
桑原伸行（新22回生）
〒020-0625　滝沢市葉の木沢山405-22
TEL019-694-1611　FAX019-694-1610

ホームページ制作
candid web create
キャンディッド ウェブ クリエイト
代表　藤平貴博（新45回生）
〒020-0878 盛岡市肴町6-2 村源ビル6F／TEL.019-623-1177
cwc@candid-web.com

金山からめ餅本舗
玉椿堂
〒020-0824　盛岡市東安庭1-23-20
TEL 019-681-9773・FAX 019-681-9774

食事処
ひだまり亭
盛岡市加賀野 1-8-21
TEL 019(652)1731

スタジオ撮影・各種スピード写真・各種カメラ
カラー・D.P.E・記念出張撮影
フォトMORIOKA
池ノ谷　忠　正
材木町信用金庫向　TEL(622)7457

メンズファッション＆スクールウェア
㈱ 佐藤被服
本　社　盛岡市肴町　TEL　(代)(624)3797
営業所　紫波郡矢巾町流通センター
TEL　(代)(637)2661

■新11回生同期会（昼食会）開催

新11回生の昼食会を平成30年10月26日（金）午前11時30分より盛岡・利衛門で開催しました。

昨年から酒抜きで昼食会のかたちで盛岡近郊の同期会生で実施しており、今年の参加者は18名でした。司会進行は横矢裕君が務め、最初に物故同期生と故足澤至先生に黙祷を捧げました。

参加者全員での記念写真撮影後、代表幹事の小原幸司君より開会の挨拶があり、新11回生として石桜同窓会に20万円賛助金として寄付をし、8月に開催された同窓会総会でフェロー賞を受賞したとの報告がありました。

また、来年は卒業60周年の節目でもあり、傘寿の目出度い年にも当りますので全国の同期生にも呼び掛けて盛大に開催したい旨の話がありました。

続いて来賓として出席を頂いた恩師足澤至先生の奥様・足澤禮子先生からご挨拶を頂きました。

主人が生前愛用していた釣り竿を形見として同窓会総会の会場で多くの同窓生に頂いてもらい有難うございましたとのお話があり、また皆さんも元気でまた来年もお会いしたいとのお話もありました。

乾杯は土村雅彦君の音頭で、お茶で元気よく行いました。

懇談では司会の横矢君より出欠の回答のコメントから近況の報告があり、食事とお茶で大いに盛り上がりました。

閉会の挨拶は小原会長より、来年の同期会は盛大にやりましょうの話で約2時間の食事会を締めくくり、散会しました。

■新15回生同期会（故西在家先生を偲ぶ会）を開催しました

去る8月10日（金）午後6時30分より新15回生同期会を、内丸地内の「北ホテル」で開催いたしました。

前学年幹事の上野吉晨君が今年6月に散ってしまい、その後任の選出を兼ねての開催です。

遠くは滋賀県からも参集し盛会に開催することが出来ました。参加者数は、37名、又、来客として故西在家先生の長女（三浦）様にも先生の遺影と一緒に参加して頂き、在りし日の先生の日常をお話しして頂き、我々生徒が知らない部分を知ることが出来、故西在家先生を偲ぶことが出来ました。

当日、この偲ぶ会を企画した肥田君、受付担当した水本、七木田両君、司会進行を担当した高橋君、等々多くの同期生の協力で新15回生の同期会並びに故西在家先生を偲ぶ会が盛会に進行致しました。又、新学年幹事の選出では、当日会の幹事長を任命された浦田がそのまま学年幹事もやるようにとの推薦を受け、受託することになりました。

その後、参加者一人一人より近況報告と故西在家先生との思い出を話して頂き楽しくも懐かしい思い出の時間を過ごす事が出来、その後参加者全員で校歌斉唱、三田地君の中締めにて参会者の健康と次回の再会を誓い散会致しました。

■新18回生「紫桜会」を開催

岩手高校昭和41年卒業・新18回生「紫桜会」を、平成29年11月18日（土）につなぎ温泉ホテル大観で開催しました。

参加者は13名、応援団（コンパニオン）2名。会は熊谷憲治君の司会で始まり、直近1年間で亡くなられた畑中幸雄、藤岡範夫両君に黙祷を捧げました。

会長の村井紀之君より、同窓会会長に就任した経緯と協力依頼を中心に挨拶をして頂きました。乾杯は遠方（千葉県松戸市）より出席した釜石潔君の音頭で懇親会に入り、学生時代の思い出話、最近の健康と病院、薬の話などで話は尽きず、時間も忘れて楽しい懇親会でした。

その後、話の続きを二次会と称して、会長の部屋で0時頃まで続きました。

■新20回　古希を祝う同期会を開催しました

平成30年10月12日（金）にホテルニューカリーナで出席参加者31名で開催しました。

午後5時より受付開始し、参加者の確認、会費徴収、ネームプレート配布等夫々担当者のもとスムースに終わり、6時より同期会を開始しました。

司会進行は熊谷鉄郎君が務め、始めに櫻山神社禰宜による長寿祈願と古希祝いの神事を厳かに執り行いました。お祓いを受けた後、参加者全員での記念写真撮影をし、開会の辞は同期会副会長（盛岡地域代表）の熊谷鉄郎君が述べ、ご逝去された恩師吉田長作先生と同期物故者29名に黙祷を捧げました。

同期会会長の田中健一君より「70才という年齢の節目を迎え、今後健康でこれからの人生元気で頑張りましょう」と会長挨拶があり、続いて恩師池口杜孝先生より「私も来年米寿を迎えますが、皆さんも是非米寿を目標に頑張って下さい」と激励の挨拶を頂戴しました。

祝宴は同期会幹事の大志田文一君の「健康で元気に頑張りましょう」と乾杯の音頭で始まり、事務局の高橋浩二君より来年の同期会は恩師池口先生の米寿のお祝いで盛大に実施したいとの報告が有りました。

自己紹介、近況報告を全員で行い、宴席ではあちこちで久しぶりの再会で学生時代、特に薬、通院の話などで大いに楽しいひと時を共有しました。

校歌斉唱は長谷川良久、小原政憲、高橋隆一、三君の音頭で力強く全員で学生時代の気持ちで合唱しました。

中締めは谷地喜悦君のユーモアある挨拶の後、威勢よく締め、同期会副会長（県外地域代表）の高橋雪夫君の閉会の辞で楽しかった同期会を終了し、またの再会を約束し散会しました。

■「旧職員会」を開催

平成29年度「旧職員会」を、平成29年11月27日(月)に「きのえね支店」で開催しました。

参加者は10名で、司会は菊地治雄先生が務めました。会に先立ち、お亡くなりになりました先生方に黙祷を捧げ、その後幹事の青木文一先生の開会の言葉で始まりました。

来賓の村井伸吾校長先生より学校の現状等を交えた挨拶を頂戴し、西在家寛先生の乾杯で懇親会に入りました。各自の近況報告などがあり、大いに盛り上がりました。

次年度幹事に菊池軍治、佐藤洸、菊地治雄先生にお願いすることに決め、幹事の佐藤洸先生の閉会の言葉で締め、楽しかった会を終了しました。

クラブOB会

■ラグビー部OB会

平成30年3月3日（土）に第7回定期総会を、出席者40名でホテル東日本で開催しました。

総会の部では石川雄三（新43回生）が司会を務め、議長に幹事長の佐々木一美（新24回生）を選出して議事に入り、29年度収支決算を承認し30年度事業計画、収支予算も原案通り承認されました。役員改選では、新たに副会長として田中崇一（新47回生）を選出し、他は全員留任で議決されました。

懇親会の部は、新たに新副会長に選出された田中崇一が務め、武蔵慎（新18回生）会長よりのあいさつに続き、大先輩の池野和夫(新2回生）の音頭で威勢よく乾杯し、懇親会に入りました。

懇親会では、厳しかった先輩たちの指導のもとの練習、試合等ラクビー談義で大いに盛り上がり、年配の会員では薬、病気等健康面での話題が多かったようです。また、現役の母校ラクビー部の現状等を心配する意見もありました。

中締めは、前会長の二上憲育（新17回生）の音頭で力強く締め、恒例のラグビー部応援歌は工藤渡来（新34回生）の音頭で、全員が学生時代に戻ったような雰囲気のもと、元気よく斉唱してお開きになりました。

●ラクビー部現役学生との交流会

平成30年7月15日（日）に、母校校庭で実施しました。毎年恒例の交流戦では、今年も若いOB会員を中心に白熱したゲームを繰り広げました。

2年連続で雨のために中止となっていたBBQ（バーベキュー）大会は、今年は天気に恵まれましたが、高校野球全校生徒応援と時間が重なり、お弁当での対応になりました。

交流試合

●支援金贈呈

平成30年7月25日（水）に岩手中・高等学校ラグビー部室前で、武蔵OB会長よりラグビーOB会設立以来続けておりました「支援金」を手渡し、夏期合宿へ向けて準備をする現役学生へエールを送りました。

支援金贈呈

■村桜会（ソフトテニス部OB会）

●新年会開催

平成30年1月2日（火）に三寿司本店にて、村桜会の新年会を兼ねた懇親会を開催しました。

参加者は26名で、星野信裕（新46回生）の司会で始まり、来賓挨拶は小枝指博前同窓会長（新9回生）より頂戴しました。

続いて村桜会・熊谷鉄郎会長（新20回生）のあいさつ、乾杯は下斗米亮（新17回生）の威勢のいい音頭で懇親会に入りました。

恩師の村上先生とテニスの話、現役時代の厳しかった練習の話、年配の会員では薬や医者通いなど健康の話などで盛り上がりました。

次回は役員改選等の議題で8月に総会を開催することにし、高橋秀彦（新18回生）の中締め音頭で威勢よく締め散会しました。

●総会開催

村桜会総会を平成30年8月11日（土）に、三寿司本店で18名の参加で開催しました。

星野信裕の司会で始まり、熊谷村桜会長より挨拶があり、熊谷会長の議長で総会を開きました。

役員改選で新会長に東幸男（新39回生）を選出し、副会長・熊谷鉄郎、足澤匡（新27回生）の2名を新たに選出。事務局は星野信裕、菊地一翔（新59回生）2名をお願いしました。

東新会長の挨拶のあと、懇親会に入り小枝指博の挨拶、乾杯は栃内秀士（新21回生）の音頭で始まりました。現在の現役部員の活躍などで盛り上がり、次回はもう少し参加者を増やすことなどを申し合わせ、足澤匡（新27回生）の中締めの音頭でお開きになりました。

■石桜剣道部会

●稽古会と現役高校生部員との交流会を開催しました

今年度の石桜剣道部会は、8月4日（土）、午前は橋市道場での稽古会、夜は盛岡駅前の居酒屋「うま舎」にて、昨年同様高校生との交流会を兼ねて行われました。午前の稽古会には、4名のOBが参加。高校生（4名）と剣を交え、汗を流しました。夜の部にはOB8名と高校生4名が参加。総会終了後、瀬川副会長の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。高校生からの自己紹介、OBからの助言等を中心に昔話に花を咲かせました。将来の組織の若返りを図っていくという課題解消の意味あいもあり、3年前から高校生との交流会を兼ねた形で行っています。（昨年度は、大学生等も交えた形で行いました）高校生の指導については、顧問の柴内先生・川村先生の協力を得ながら、川又（コーチ・六段・新24回）が中心になって週3回ほど行っております。今後とも、更なる石桜剣道部会の発展と高校生の指導に力を注いでいく所存です。

（川又勝見・新24回）

■石桜体操クラブ総会・懇親会開催

石桜体操クラブ総会・懇親会を、平成30年8月25日（土）に出席者12名で、サンセール盛岡で開催しました。

開会のあいさつは司会・進行の田村雄孝(新18回生）事務局長が務め、小山亥一郎（新6回生）会長の挨拶がありました。「総会」の部では役員改選を行い、新会長に菊池軍次（新13回生）、理事長に藤舘秀剛(新14回生）を選任し、会長を退かれた小山亥一郎を顧問に追加する人事が承認されました。

「懇親会」の部では、新旧役員代表挨拶が新会長の菊池軍次よりあり、乾杯は理事の菅森幸一（新7回生）の音頭で懇親会に入りました。

懇親会では、岩手高校体操部の育ての親である故足澤至先生、前会長の故吉川孝正先輩の故人を偲んだ話題、現役時代の体操に関する話などで盛り上がりました。

中締めは細川市男（新15回生）の音頭で締め、校歌斉唱は田村雄孝の音頭で昔懐かしく力強く斉唱し、田村事務局長の閉会のことばでお開きになりました。

■球友会（卓球部OB会）

●新年会開催

新年会を平成30年1月24日（水）午後6時より、エスポワールいわて「し波竹」で13名出席で開催しました。

残念ながら顧問の鈴木勝

彦先生は欠席でしたが、藤島克規君（新25回生）が駆け付けて参加して頂きました。佐々木昭則（新20回生）会長より挨拶があり、懇親会は和泉暢悦（新10回生）君の乾杯の音頭で「あけましておめでとう」と新年の挨拶も兼ねて威勢よく杯をあげ、楽しい会の始まりです。

会では近況報告交換、学生時代の思い出話などで大いに盛り上がり、中締めは佐藤孝（新17回生）君の音頭で景気良く締め散会しました。

●納涼会開催

恒例の「納涼会」は平成30年7月18日（水）午後6時より、エスポワールいわて「し波竹」で13名の参加で開催しました。

顧問の鈴木勝彦先生は新年会に続いて残念ながら欠席でしたが、佐々木章（新24回生）君がわざわざ仙台より参加して頂き盛り上げてくれました。

佐々木紀昭（新20回生）会長の挨拶で始まり、今年6月に相次いで夭逝された故上野吉晨（新15回生）、故佐々木重一郎（新13回生）両名に黙祷を捧げました。

懇親会の乾杯は藤倉健吾（新15回生）の音頭で始まり、同じ学び舎で若き青春を共にした先輩、後輩と再会し、酒を酌みながら昔の思い出話で大いに盛り上がりました。佐藤孝（新17回生）の中締めの音頭で締め、お開きになりました。

■岩手中学・高校水泳部OB会「桜泳会」忘年会を開催

岩手中学・高校水泳部のOB会である「桜泳会」では、12月3日（日）午後5時30分より、菜園の三寿司総本店において、平成29年の忘年会を開催しました。

会には旧17回生の岩根和夫氏をトップに、新25回生北田武彦氏までの18名が参加し、この1年を振り返るとともに、現役時代の懐かしい思い出を語り合い、それぞれの近況を報告し合うなど、和気あいあいのなかで懇親を深めました。

また、今回の忘年会は昭和4年4月生まれの岩根氏がめでたく「米寿」を迎えたことから、ささやかではありましたが「米寿を祝う会」でもあり、岩根氏の元気の秘訣をお聞きする会でもありました。（氏の答えは〝泳ぐこと〟でした）

岩根氏の水泳との関係は75年以上にわたり、我が水泳部の名が県下にとどろいたのは、まさしく岩根氏のリーダーシップがあったればのことで、その指導力は岩手の水泳界においても他の追随を許さないものでした。

桜泳会からは気持ちばかりの記念品を贈呈しましたが、岩根氏の米寿のニュースをつかんだ日本水泳連盟、東北水泳連盟、岩手県水泳連盟からもお祝いのメッセージとともに銘酒が贈られてきました。これはまさしく氏の功績を水泳界が公認していることの証しだと思います。

現役水泳部の諸君の活躍は少々低迷の感がありますが、来シーズンは復活の一歩を示してくれることを期待し、桜泳会メンバーのお互いの健勝を祈りつつ3時間にわたる「忘年会」「祝う会」は盛会裏に終了しました。

■スピードスケート部OB会

●平成29年忘年会開催

平成29年11月15日（水）に14名参加で、市内すゞ禅で忘年会を開催しました。

阿部尚史（新21回生）事務局長の司会進行で会は始まり、杉江宏司（新15回生）会長より「1年ぶりの開催ですが、休部状態のため後輩がいません。現在の会員が3名になるまで開催したいと思います。」と挨拶がありました。

井上日出美（新11回生）の乾杯で懇親会に入り、各自3分以内のスピーチでは生活習慣病、運動等、また酢と納豆を食べて生活習慣病を克服した話など健康管理の話や、地域でのボランティア（スケート教室等）の話などで大いに盛り上がりました。また、恒例の県高校選手権の優勝と重い優勝旗の返還、合宿の苦労話などで学生時代に戻り、懐かしく語り合いました。

竹花國夫（新8回生）最高顧問から今回も過分な御芳志を頂いた報告があり、佐藤雅和君（新24回生）より鹿児島焼酎「酔ふよう」

改正後全文

石桜同窓会（岩手中学校・岩手高等学校同窓会）会則

第1条　本会は石桜同窓会と称する。
第2条　本会の事務所を母校に置く。
第3条　本会は会員相互の親睦を図り、交誼を厚くし、母校の繁栄に寄与することを目的とする。
第4条　本会は目的遂行のため次の事業を行う。
(1)　会誌及び名簿の発行
(2)　総会及び懇親会の開催
(3)　母校行事への参加援助
(4)　功労者に対する感謝・表彰
(5)　その他必要と認めた事項
第5条　本会員を分け、次のごとく定める。
通常会員　岩手中学校・岩手高等学校の卒業生及び在学した者
賛助会員　岩手中学校・岩手高等学校に勤務した職員
現に岩手中学校・岩手高等学校に勤務する職員
第6条　本会に次の役員を置く。
会　長　1名
副会長　3名
常任理事　若干名
理　事　各回、各支部及びクラブOB会等代表2名以内
会　計　1名
監　事　3名
2　本会に名誉会長、名誉顧問及び顧問を置くことができる。
第7条　役員は任期2ヶ年とし、再任することができる。
第8条　会長、副会長、会計及び監事は理事会において選出し、総会の承認を得るものとする。
常任理事は理事会において理事及び理事経験者の中から選出する。
理事は各回、各支部及びクラブOB会等毎に選出する。
第9条　会長は本会を代表し、一切の会務を総理する。
副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその会務を代理する。
常任理事会は会長、副会長及び常任理事をもって構成する。
理事は理事会を構成する。
会計は本会の会計業務を行う。
監事は会計を監査する。
第10条　常任理事会は事業や行事等の企画立案及び実施に当るほか、会長が必要と認めた事項についての審議検討に当り、理事会の議案作成に当る。
第11条　理事会は重要なる事項を審議執行する。
第12条　本会に正副会長会議を設置し重要事案並びに常任理事会の議案等を審議する。
第13条　本会に必要と認めた場合委員会を置くことができ、該当する事項を審議する。
第14条　本会は年1回総会を開き、予算決算の承認並びに重要事項を議決する。
但し、必要ある場合は臨時総会を開くことができる。
第15条　本会の運営は入会金、終身会費、賛助会費及び寄付金等の収入による。
2　通常会員は下記の会費を納入しなければならない。
(1)　入会金　5,000円（入会時）
(2)　終身会費　7,000円（入会時）
第16条　本会の会計年度は6月1日に始まり、翌年5月31日に終わる。
第17条　会員は住所その他の変更がある場合は直ちに報告しなければならない。
第18条　本会則の改正は総会の決議による。

附　則
1　各地区に支部を置くことができる。
2　本会則は昭和27年8月30日より施行する。

昭和　8年　2月11日制定
昭和22年　8月18日改正
昭和27年　8月30日改正
昭和33年　8月　3日一部改正
昭和36年　8月　5日一部改正
昭和42年　9月　2日一部改正
昭和56年12月19日一部改正
平成　元年10月27日一部改正
平成　6年10月21日一部改正（常任理事の設置）
平成12年10月20日一部改正（理事にクラブOB会等代表の追加）
平成14年10月18日一部改正（会費の変更）
平成15年10月17日一部改正（文言の整理）
平成20年10月24日一部改正（会の名称変更、会員資格の明確化及び名誉会長等の設置）
平成24年10月19日一部改正（会計年度の変更）
平成26年　8月23日一部改正（常任理事選任基準の変更、賛助会費の規定化）
平成27年　8月22日一部改正（役員（会計）の配置、正副会長会議及び委員会の設置）
平成29年　8月19日一部改正（各回生等理事人員の変更）
平成30年　8月18日一部改正（常任理事の役割変更）

平成29年度 石桜同窓会決算報告書

（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

Ⅰ　一般会計

収入の部

科目	決算額	予算額
会費	1,001,000	1,022,000
入会金	715,000	730,000
総会会券代	530,000	400,000
賛助会費	1,618,520	1,500,000
利子	13	50
ホームページ広告代	561,560	600,000
雑収入	521,060	593,958
繰越金	53,992	53,992
合計	5,001,145	4,900,000

支出の部

科目	決算額	予算額
会議費	991,031	700,000
石桜会補助費	600,000	600,000
印刷費	752,500	800,000
慶弔費	206,111	150,000
通信費	685,455	600,000
事務費	2,700	5,000
事務手当	50,000	50,000
雑費	427,609	800,000
ホームページ運営費	600,000	600,000
特別会計への繰出金	100,000	100,000
クラブ強化育成基金繰出金	400,000	400,000
予備費	0	95,000
合計	4,815,406	4,900,000
	繰越金	185,739円

Ⅱ　特別会計

収入の部

科目	決算額	予算額
一般会計より繰入金	100,000	100,000
利子	3	10
繰越金	364,369	364,369
合計	464,372	464,379

支出の部

科目	決算額	予算額
名簿印刷	0	0
90周年事業費	0	0
合計	0	0
	繰越金	464,372円

Ⅲ　クラブ強化育成基金

収入の部

科目	決算額	予算額
繰越金	3,930,232	3,930,232
利子	14	50
一般会計より繰入金	400,000	400,000
合計	4,330,246	4,330,282

支出の部

科目	決算額	予算額
教育後援会補助	500,000	500,000
部活動褒賞	402,660	400,000
名簿作成基金	1,556,064	1,200,000
合計	2,458,724	2,100,000
	繰越金	1,871,522円

岩手中・高等学校同窓会諸帳簿・証憑書類照合の結果、歳入歳出共に正確に処理されていることを認めます。

平成30年6月7日　監　事　小苅米　淳　一㊞
中　村　栄　孝㊞
見　世　久　也㊞

上記の通り報告いたします。
平成30年8月18日　石桜同窓会 会長　村　井　紀　之

平成30年度 石桜同窓会予算（案）

（2018年6月1日～2019年5月31日）

Ⅰ　一般会計

【収入の部】

予算科目	本年度予算額	前年度予算額
前年度繰越金	185,739	53,992
前年度繰越金	185,739	53,992
会費	3,918,000	3,952,000
入会金	820,000	730,000
終身会費	1,148,000	1,022,000
賛助会費	1,200,000	1,500,000
総会会費	500,000	400,000
諸会議会費	250,000	300,000
広告料	625,000	625,000
ホームページ広告料	600,000	600,000
同窓会報広告料	25,000	25,000
寄付金	10,000	0
寄付金	10,000	0
雑収入	91,261	269,008
雑収入	91,261	269,008
合計	4,830,000	4,900,000

【支出の部】

予算科目	本年度予算額	前年度予算額
会議費	1,010,000	700,000
総会費	560,000	560,000
諸会議費	450,000	140,000
事業費	2,330,000	2,700,000
同窓会報発行費	740,000	800,000
同窓会名簿作成費	200,000	100,000
ホームページ運営費	500,000	600,000
生徒会補助金	250,000	600,000
クラブ活動強化育成費	400,000	400,000
周年事業積立金	200,000	0
その他事業費	40,000	200,000
事務費	670,000	615,000
通信運搬費	650,000	600,000
消耗品費	3,000	5,000
印刷製本費	10,000	0
役務費	5,000	10,000
その他事務費	2,000	0
管理経費	160,000	340,000
事務手当	50,000	50,000
役員活動費	110,000	290,000
雑費	510,000	450,000
慶弔費	210,000	150,000
雑費	300,000	300,000
予備費	150,000	95,000
予備費	150,000	95,000
合計	4,830,000	4,900,000

Ⅱ　特別会計

【収入の部】

予算科目	本年度予算額	前年度予算額
前年度繰越金	464,372	364,369
前年度繰越金	464,372	364,369
繰入金	400,000	100,000
一般会計より繰入金	400,000	100,000
広告料	0	0
同窓会名簿広告料	0	0
諸収入	120,628	10
同窓会名簿売上収入	120,000	0
雑収入	628	10
合計	985,000	464,379

【支出の部】

予算科目	本年度予算額	前年度予算額
名簿作成費	60,000	0
印刷製本費	60,000	0
事業費	10,000	0
周年事業費	10,000	0
事務費	47,000	0
通信運搬費	45,000	0
その他事務費	2,000	0
一時借入返還金	100,000	0
一時借入返還金	100,000	0
予備費	768,000	464,379
予備費	768,000	464,379
合計	985,000	464,379

Ⅲ　クラブ強化育成基金

【収入の部】

予算科目	本年度予算額	前年度予算額
前年度繰越金	1,871,522	3,930,232
前年度繰越金	1,871,522	3,930,232
繰入金	400,000	400,000
一般会計より繰入金	400,000	400,000
雑収入	478	50
雑収入	478	50
一時貸付償還金	100,000	0
一時貸付償還金	100,000	0
合計	2,372,000	4,330,282

【支出の部】

予算科目	本年度予算額	前年度予算額
事業費	600,000	900,000
教育後援会補助金	200,000	500,000
部活動褒賞費	400,000	400,000
一時貸付金	0	1,200,000
一時貸付金	0	1,200,000
予備費	1,772,000	2,230,282
予備費	1,772,000	2,230,282
合計	2,372,000	4,330,282

上記の通り提案いたします。
平成30年8月18日　石桜同窓会 会長　村　井　紀　之

の差し入れがありました。
最後の中締めは晴山友規（新21回生）の音頭で威勢よく締め、お開きとなりました。

●平成30年ビアパーティー
平成30年7月26日（木）に14名参加で、日の出ビル屋上ビアガーデンでビアパーティーを開催しました。
司会進行は阿部尚史事務局長が務め、杉江会長より「母校にはスケート部に入部する生徒がいませんので、現在のOBのみにより友好を深めたい。OBも高齢化していますので、お互いに健康と熱中症には留意して欲しい。次回の忘年会は平成時代の最後として、盛大に実施したい」と挨拶がありました。
乾杯は後期高齢者代表として太田和夫（新9回生）さんの音頭で懇親会は始まり、学生時代の思い出話・近況報告・趣味・健康管理等の話題等で盛り上がりました。
今回も竹花國夫最高顧問より過分なるご芳志を頂いたとの報告があり、佐藤雅和会員から鹿見島焼酎「海」の差し入れがあり、参加者一同感謝し美味しく頂きました。長谷川良久（新20回生）の音頭で威勢よく中締めをし、散会しました。

■柔道部OB会「柔桜会」
昨年11月24日、午後6時30分、三寿司総本店にて、佐々木敦前会長はじめ23名の参加がありました。
石川先生より、部活動状況や試合結果の報告があり、年々部員の活躍が期待されます。懇親会では昔話や現在の生活のことなど、なごやかな会となりました。
今年度は、高総体では男子団体で第三位に入賞するなど、石川先生、松田先生の指導のもと、活躍が期待されます。今年度の「柔桜会」は11月中旬～12月上旬に予定されておりますので、写真も残しておきたいと思っております。
（佐藤　記）

OB通信

■石桜ゴルフコンペ

●第33回石桜ゴルフコンペ
平成30年5月17日（木）に、八幡平カントリークラブで開催しました。
参加者は29名で、当日の天気予報は午前中雨でしたが、皆さんの日頃の精進宜しくスタート後天気は回復し、絶好のゴルフ日和となりました。
表彰式は村井会長のあいさつに続き、超豪華賞品？の授与式です。
優　勝　岡田　宗二（新8回生）
準優勝　八重嶋雄光（新21回生）
表彰式終了後は恒例の校歌斉唱です。音頭は齋藤富夫（新13回生）が務め、力強く全員で声高らかに歌い各自、豪華賞品を抱え散会しました。

優勝　岡田宗二君

●第34回石桜ゴルフコンペ
平成30年9月9日（日）に、盛岡カントリークラブで開催しました。
なぜか石桜ゴルフコンペは天候に恵まれず、朝から本格的な雨でした。
参加者34名、雨の中での開会式。村井会長のあいさつに続き、幹事の高橋明典（新22回生）君より雨天決行、但し天候が回復しない場合はハーフの成績で表彰するとの提案があり、参加者全員石桜精神？で了承し、雨の中スタートしました。
ハーフを終了し、昼食時再度打切りか続行か全員に諮り、ハーフで打切りになりました。表彰式は村井会長の挨拶、成績発表、賞品授与と続き、
優　勝　浦田　秀夫（新15回生）
準優勝　小山田勝行（新35回生）
優勝の浦田さんより優勝スピーチを頂き、最後に恒例の校歌斉唱は小平忠孝（新15回生）さんの音頭で威勢よく全員で歌いました。

優勝　浦田秀夫君

■小原紀彰氏（新13回生）が岩手県医師会会長に
花巻・小原クリニック院長の小原紀彰氏が、平成30年6月に26年ぶりに岩手県医師会（会員2，292名）の会長に就任されました。

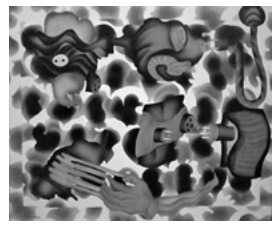
■土村雅彦氏の旭日単光章受章祝賀会開催
土村雅彦氏（新11回生）が昨年秋の叙勲で旭日単光章を受章され、祝賀会が平成30年2月24日にホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング3階・星雲の間で盛大に開催されました。
受賞理由は、永年にわたり岩手陸上競技協会副会長として、岩手陸上競技界の発展および後進の育成に尽力された功績によるものです。
祝賀会は発起人代表として、岩手陸上競技協会会長・長澤茂他の発起人の企画で開催され、当日は陸上競技関係者、石桜同窓会会長・村井紀之他同窓会関係者、ならびに新11回生・小原幸司代表幹事他同期生多数参加、約140名の参加で盛大に開催されました。

■小笠原哲二（本名・哲治）先生の絵画22点が県立美術館に新収蔵されました
「あごさん」の愛称で生徒に愛されていた、小笠原哲二先生（昭和8年～昭和45年、岩手高校美術教諭）の絵画22点を遺族（ご息女幸子さん）が寄贈し、県立美術館に平成29年新収蔵され、その内11点が常設展第三期として展示されます。
期間・平成30年10月20日～平成31年1月20日
会場・県立美術館
展示される作品の中には岩手高校を描いた絵画もあります。他の作品名は【花】【上田風景】【絵画室にて（一）】【秋の測候所】【林檎の花咲く丘】【秋の水道山付近】【早春の教会堂】【風景（煙突のある）】【秋】【五月の植物園にて】
同窓生の皆さん、是非今は亡き小笠原先生を偲んで鑑賞してみては如何でしょうか。なお、本年度の石桜同窓会行事「顕彰事業」で小笠原先生をホームページで取り上げ12月にアップの予定ですので、是非こちらの方もご覧ください。
参考・今回の小笠原先生の県立美術館収蔵で岩手高校関係は次の3名を含む4名になります。
佐々木一郎（旧制3回生）
佐藤祐司（新2回生）
宇津宮功（新15回生）

故小笠原哲二先生

作品　岩手高校
（岩手県立美術館提供）

■石桜モンパルナス便り
●中村　光紀（新10回生）
萬鉄五郎記念美術館長、講演会等にも精力的に活躍。
●重茂　佳伸（新10回生）
リラフト&シルクスクリーン十二支展
6／12～18
於画廊喫茶「ママ」
●高原　光男（新11回生）
高原光男作品展
3／16～31
於画廊喫茶「ママ」
●松坂　英孝（新13回生）
FONTデザイン代表、南部鉄器デザイナーとして活躍中。
●村井　睦平（新14回生）
ギャラリー彩園子経営
●宇津宮　功（新15回生）
フランスパリに在住し活躍中。
宇津宮功展
6／4～6／15
東京・日本画廊
7／27～10／14
岩手県立美術館　常設展（第2期）6点展示


宇津宮作品「干渉」

●村上　誠（新17回生）
タックデザインルーム経営
村上誠作品展
1／4～15
於画廊喫茶「ママ」
●藁谷　収（新24回生）
彫刻家、岩手大学教育学部美術科教授、岩手県立美術館館長として活躍中。

■同窓生宇夫方康夫、横矢裕君演劇で活躍
平成30年10月20～21日に盛岡劇場で劇団「結（ゆい）」の「冬隣（ふゆどなり）」が上演されました。
この演劇は宇夫方康夫（新6回生）が脚本を書いた力作で横矢裕（新11回生）も出演しています。
二日間3回の公演でいずれも満員で好評でした。
特に同窓生二人は枯れたしぶい演技でひときわ目立った熱演でした。

左から横矢裕、宇夫方康夫

学校だより

■岩手高校1年生の橋本力君を褒賞
平成30年9月25日に母校校長室に於いて村井学校長、顧問の藤原先生、正副会長出席のもと、囲碁将棋部・橋本力君を褒賞し、村井同窓会長より報奨金を授与しました。
褒賞理由：平成29年8月に山形県で開催された第38回全国中学校選抜将棋選手権大会で全国優勝。平成30年8月に福岡県で開催された第31回全国高等学校将棋竜王戦で全国優勝。（石桜同窓会褒賞規定の全国優勝した個人、団体に奨励金を授与するとの規定に該当するため）
橋本力君プロフィール
千葉県柏市出身、棋力を高めるため岩手中学校に入学（現在岩手高校1年生）。同学年の藤井聡太七段の活躍にも刺激を受けて、現在全国優勝の自信を胸に囲碁将棋部で研鑽を積み、高校初の栄冠をつかんだ。

羽生善治竜王（審判長）と

村井会長より報奨金の授与

■横谷篤飛君（岩手高校1年）2度目の挑戦で難関の将棋「奨励会」合格
横谷篤飛（あつと）君（岩手高校囲碁将棋部）が平成30年8月15～17日に実施された「奨励会」（正式名称「公益社団法人日本将棋連盟付属新進棋奨励会）入会試験を関西奨励会で受験し見事合格しました。
「奨励会」の受験資格は例外があるも15歳以下でなければ受験を受けることが出来ないとの規則が有り、同君はギリギリの受験であった。
受験会場は2カ所あり、同君は「関西奨励会」で受験し1次試験を3勝2敗で通過し、2次試験は1局目で勝ち合格した。
同君は昨年に続き2度目の挑戦。奈良県生駒郡斑鳩町出身で、将棋の力を高めようと岩手高校に進み、囲碁将棋部に所属、5月の岩手県高校将棋大会個人戦A級で優勝。

表彰

平成29年秋の叙勲
旭日単光章
土村　雅彦（新11回生）
旭日双光章
小暮　信人（新17回生）
平成30年秋の叙勲
旭日双光章
藤尾　東泉（新17回生）
旭日小綬章
山本　武司（新19回生）
平成29年受賞
花巻市勢功労賞
小原　紀彰（新13回生）
平成30年受賞
国土交通大臣賞受賞
桑原　伸行（新22回生）
東北管区警察局長感謝状授与
後藤　康樹（新34回生）
文化庁　映画賞
映画功労賞受賞
瀬川　徹夫（新14回生）

平成29年度　石桜同窓会　事業実施報告

平成29年	6月15日（木）	第31回石桜ゴルフコンペ	八幡平カントリークラブ
	6月15日（木）	第2回常任理事会	ホテルロイヤル盛岡
	6月27日（火）	第2回理事会	エスポワールいわて
	7月10日（月）	総会対策プロジェクト会議	ホテル東日本
	8月19日（土）	石桜同窓会総会	ホテルメトロポリタン盛岡本館
	9月　3日（日）	第32回石桜ゴルフコンペ	盛岡カントリークラブ
	9月29日（金）	第1回正副会長会議	すゞ禅
	10月13日（金）	第1回常任理事会	ホテルロイヤル盛岡
	10月26日（木）	第1回理事会	エスポワールいわて
平成30年	2月　8日（木）	第1回総会対策プロジェクト会議	エスポワールいわて
	2月27日（火）	新卒業生同窓会入会式	学校体育館
	2月27日（火）	正副会長打合せ会	ホテル東日本
	3月　2日（金）	岩手高校賞状授与式・卒業証書授与式	学校体育館
	3月13日（火）	岩手中学校卒業式	学校体育館
	4月　7日（土）	岩手中学校・岩手高校入学式	学校体育館
	4月10日（火）	正副会長打合せ会	ホテル東日本
	4月12日（木）	第2回総会対策プロジェクト会議	エスポワールいわて
	5月15日（火）	第2回正副会長会議	エスポワールいわて
	5月17日（木）	第33回石桜ゴルフコンペ	八幡平カントリークラブ
	6月　7日（木）	監査会	学校
	6月11日（月）	第2回常任理事会	ホテルロイヤル盛岡
	6月25日（月）	第2回理事会	エスポワールいわて

■ 同窓会行事 開催案内 ■

● 2019年　石桜同窓会総会
期日　2019年8月24日（土）
17：00より
会場　ホテルメトロポリタン盛岡本館

● 2019年　東京石桜同窓会の集い
期日　2019年10月5日（土）（予定）
会場　東京・上野精養軒

● 2019年　仙台石桜同窓会総会
期日　2019年9月7日（土）（予定）
会場　仙台ホテルガーデンパレス

● 2018年度　石桜同窓会入会式
期日　2019年2月28日（木）
会場　岩手高校体育館

● 2019年　石桜ゴルフコンペ
第35回コンペ
期日　2019年5月16日（木）
会場　八幡平カントリークラブ
第36回コンペ
期日　2019年9月8日（日）
会場　盛岡カントリークラブ

母校ホームページとあわせ、同窓会のホームページも開設中

●岩手高校ホームページアドレス　http://www.iwate-jh.ed.jp
●石桜同窓会ホームページアドレス　http://www.sekiou-ob.com

●平成30年 石桜同窓会会員名簿発売中
同窓会名簿を発売中です。申し込みは会報に同封した振込用紙をご利用いただくと便利です。
1冊5,000円（税込）　申し込み、問い合せは同窓会事務局まで。